

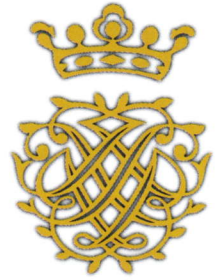
2020・KOBE・マタイ受難曲
阪神淡路大震災 25 周年を迎える神戸の街に



カラヴァッジョ 1517～1610 「キリストの捕縛」よりイエスに接吻するユダ

Johann Sebastian

Bach



マタイ受難曲

Matthäus-Passion

BWV244

2020年 3月28日(土) 16:00 開演
15:30 開場

日本キリスト教団 神戸栄光教会

〒650-0011 兵庫県神戸市中央区下山手通 4-16-1 (兵庫県庁南隣)

入場料：5000 円 (前売り 4500 円)

福音史家 頃安利秀

イエス 今泉仁志

ソプラノ 老田裕子、進元一美

アルト 渡邊由美子、栗木充代

テノール 岡本雄一、田中伸一

バス 津國直樹、林康宏

コンサートミストレス 川原千真

通奏低音 チェロ 田崎瑞博

通奏低音 オルガン 能登伊津子

通奏低音 チェンバロ 秋山麻子

合唱 宝塚少年少女合唱団

合唱 2020・KOBE・マタイ受難曲 合唱団

管弦楽 2020・KOBE・マタイ受難曲 管弦楽団

指揮 李善銘

主催：2020・KOBE・マタイ受難曲実行委員会 制作：Cantoima、阪神古楽倶楽部、プリムローズ
＜お問い合わせ・ご予約＞E-mail：cantoima@mac.com (Cantoima) e.xiita@gmail.com (阪神古楽倶楽部)
TEL：080-3031-5177 (今泉純江・Cantoima) 080-3762-4643(阪神古楽倶楽部) FAX：06-7494-9956

＜写真＞神戸三宮界限と市章山・再度山から摩耶山へと連なる六甲の山並み 撮影：山口大樹

2020・KOBE・マタイ受難曲〈阪神淡路大震災 25 周年に寄せて〉

ヴィオラの演奏家としてバッハの作品のほとんどを、国内外の巨匠たちと共演してきた李善銘
指揮者としてもこれまで数多くの宗教作品を手掛けて来たが故に、そのあまりの偉大さに畏怖を抱きつづけてきた作品
それが為、ヴィオラ奏者としては数限りなく携わっていながら、指揮者としては唯一決して手を出そうとはしなかった作品
それがマタイ受難曲
阪神淡路大震災 25 週年に寄せて、意を決して取り上げる

指揮：李善銘
Li Shanming



2020・KOBE・マタイ受難曲
練習風景から
写真：山口大樹

神戸市に生まれる。10才よりヴァイオリンを始める。東京藝術大学器楽科（ヴィオラ専攻）を1971年に卒業。同時に同大学管弦楽研究部講師となり1995年まで在職。1996年より名古屋フィルハーモニー交響楽団に入団、長年ヴィオラ副首席奏者を務めた後2007年6月に退職、現在フリーのヴィオラ奏者、指揮者として活動している。これまで東京アカデミー室内合奏団、東京クロイツ室内合奏団のメンバーとしても活躍する。

東京藝大バッハ・カンタータ・クラブにおいては20数年、小林道夫氏のもとで研鑽を積む傍ら、ヘルムート・リンク主宰のシュトゥットガルト・バッハ・アカデミーにおけるヴィオラ奏者として、数多くのカンタータや受難曲の演奏に携わる。

1977年には自ら「東京バッハ・カンタータ・アンサンブル」を結成、以来現在に至るまで日本各地で多数の合唱団と主に宗教音楽の分野で共演。1980年頃よりピリオド奏法にも取り組みはじめ、1989年には日本初のオリジナル楽器によるオーケストラ「東京バッハ・モーツァルト・オーケストラ」（石田正広主宰）に加わったのをはじめ、創立期のバッハ・コレギウム・ジャパン、クレモナ・サン・ミケーレ・アンサンブル等、数多くの古楽アンサンブルに参加、2002年3月に磯山雅氏の企画でスタートしたバッハ・コンチェルティノ大阪にも加わり、ヨシュア・リフキン等と共演した。

1985年には「神戸バッハ・カンタータ・アンサンブル」を自ら創立し、以来2005年に退任するまでの20年間にわたって数多くのカンタータ、受難曲、ミサ曲を指揮してきた。現在「バッハクライス神戸」の指揮者として、引き続きバッハの演奏活動に精力的に取り組んでいる。



阪神淡路大震災 25 周年を迎える神戸の街に Johann Sebastian Bach マタイ受難曲 Matthäus-Passion BWV244



戦前の神戸栄光教会

指揮 李善銘

合唱 宝塚少年少女合唱団

合唱 2020・KOBE・マタイ受難曲 合唱団・管弦楽団



頃安利秀
福音史家



今泉仁志
イエス



老田裕子
ソプラノ



進元一美
ソプラノ



渡邊由美子
アルト



栗木充代
アルト



岡本雄一
テノール



田中伸一
テノール



津國直樹
バス



林康宏
バス



川原千真
コンサートミストレス



通奏低音
田崎瑞博
チェロ



通奏低音
能登伊津子
オルガン

通奏低音：秋山麻子 チェンバロ
二口晴一 ファゴット
榎田雅祥 フルート
中根庸介 オーボエ
上田牧子 ヴィオラ・ダ・ガンバ

合唱指導：今泉仁志、田中伸一 練習伴奏：秋山麻子、吉井明美

最も演奏される機会の多い最終稿を用います。バッハの指示通りにソリストを第1・第2 其々に分かれて配し、コーラスにも参加するという形で演奏致します。福音史家とイエスに限ってはその役割を尊重するという今日の演奏習慣に法り、コーラスからは離れて演奏します。

＜オルガン・チェンバロ提供・調律／石井 賢＞

＜会場へのアクセス＞

日本基督教団神戸栄光教会

〒650-0011 兵庫県神戸市中央区下山手通4-16-1

- 神戸市営地下鉄 東川町駅「東出口」すぐ
 - JR 元町駅、阪神元町駅
いずれも西口から北へ徒歩7分
 - 神戸市バス「県民会館前」下車すぐ
 - 駐車場はございません。
- お車でのご来場はお断りいたします。

＜未就学児童の入場はご遠慮ください。＞

